

大阪シティ信用金庫と地域社会

地域の課題解決に向けて

社会的貢献活動

■地域社会へのCSR活動

平成30年7月、お取引先企業が発行する寄付型の私募債「しんきんCSR私募債『輝く未来』」を大阪府内の信用金庫で初めて受託しました。

これは、企業が私募債を発行する際、発行金額の一部に相当する物品を、発行企業が指定する学校や公益財団法人等に寄贈する寄付型私募債です。発行後の8月に寄贈先である大阪市立東中本小学校において発行記念の寄贈品贈呈式を挙行了しました。

同校には「超短焦点プロジェクター」「電子てんびん」「実験用てこ」といった科学実験の教材が贈られました。



■SDGs (持続可能な開発目標) 達成へ

当金庫は平成31年3月に「SDGs活動方針」を制定し、「SDGs宣言」を表明しました。

「SDGs」は、国連で採択された2030年までに持続可能な社会を実現するための先進国を含む世界共通の目標で、17ゴール、169ターゲット等で構成されています。

当金庫は、「課題解決を通じた共有価値の創造」など4つの活動方針と12のゴールを設定しました。これらを当金庫の経営理念「三者共栄」の実践に向けた経営戦略に反映させるとともに、事業性評価による中小企業に適した資金供給や販路拡大・商店街活性化支援などに取り組み、お取引先中小企業はじめ地域の社会的な課題解決と持続可能な社会の実現に努めます。



大阪シティ信用金庫は、お客さま(地域)・金庫・職員の三者相互の発展と幸せを築く「三者共栄」の経営理念と「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、地域金融機関として、持続的発展が可能な地域社会の実現に向けて、地元の事業者や個人の皆さまとの絆を深めてまいります。



イメージキャラクター



お客さまの課題解決に向けて

各種支援サービス

■地域の事業者へのサポート

お取引先の経営課題の解決に向けて、事業性評価を活用した課題解決型融資をはじめ、適時的確な助言、提案を行うとともに、ビジネスマッチング支援などに取り組んでいます。貸付条件の変更をされているお取引先には、返済の正常化に向けた経営改善支援を積極的に行っています。

また、後継者難などの中小企業の課題解決に取り組む「事業承継支援センター」の創設など、コンサルティング業務の拡充に取り組んでいます。さらに、「健康産業有望プラン発掘コンテスト」の協賛など、地域の新しいビジネス創出をサポートしています。

一方、ITを活用した金融サービスについても、スマホ決済アプリ「Origami Pay」の加盟店拡大を通じて、地域の小売業・サービス業等の販売促進支援およびキャッシュレス化の促進などに取り組んでいます。

今後も、お客さまの持続的発展に向けて「課題解決No.1金庫」を目指してまいります。



■お客さまのニーズに対応した商品・サービス

お客さまとともに地域貢献活動の一環として、契約額の一部を基金等に寄付する商品を発売しました。大阪府の緑化支援事業「みどりの風の道 形成事業」や障がい者雇用の促進を支援する「大阪ハートフル基金」、ラグビーワールドカップ2019の支援を目的とした「ラグビーのまち東大阪基金」に寄付する定期積金等の取り扱いを通じて各事業を支援しました。

昨年は地震や豪雨、台風など自然災害が多発するなか、当金庫は相談窓口を設置したほか、大阪府と連携した「大阪版被災住宅無利子融資制度」や「災害対策緊急支援融資」などを取り扱い、復旧支援に取り組まれました。

また、高齢化社会が進展するなか、成年被後見人等の預金を守る「後見制度支援預金」の取り扱いを開始しました。

